

CSRに対する取組方針

当行では、CSR（Corporate Social Responsibility = 企業の社会的責任）の基本方針を以下の通り定めています。CSRに対する取組を推進することにより、地域社会の持続可能性に貢献し、当行グループの信頼性向上と持続的な発展に繋げていきたいと考えています。

CSRの基本方針

当行の経営理念をベースにCSR活動を推進していくために、CSRの定義・共通理念を次の通り定め、CSRに対する取組の基本方針としています。

経営理念

地域のみなさまとともに歩みます
金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します

当行におけるCSRの定義

事業を遂行する中で、お客さま、株主・市場、社会・環境、従業員に、より高い価値を提供することを通じて、地域社会の持続的な発展に貢献していくこと。

CSRの共通理念

CSRの共通理念については、これまで銀行として求められる企業倫理を具現化するために定めている「当行の行動原理」をCSRの共通理念と位置づけました。

銀行の公共性・社会的責任の自覚

銀行はその公共的役割を自覚し、自己責任原則に基づく健全経営に徹し、その社会的使命を全うすることをもって、地域の経済・社会の安定的発展に寄与します。

顧客志向に徹する

お客さまあつてのみなと銀行であることを常に心がけ、お客さまに誠心誠意・親切の心で接し、真摯な姿勢でニーズに耳を傾けるとともに、正確・迅速そして顧客満足度の高い金融サービスを提供します。

誠実・公正な行動

法令およびその精神を遵守し、社会的規範に悖（もと）ることのないよう常に誠実かつ公正な行動を行います。

地域社会への貢献と調和

みなと銀行は「地域に貢献する」という経営理念を実現するために、地元と共に歩み地域社会に貢献するという考え方を大きな方針の一つとしています。

また、みなと銀行は、地元貢献するだけに止まらず、「良き企業市民」としての理想像に近づくため、事業活動においても反社会的行為や倫理に悖る行為を排除することを行動原理とし、社会とのコミュニケーションを密にして、企業行動が社会の常識と期待に沿うよう努めます。

人間性尊重

ゆとりと心の豊かさを大切にし、バイタリティー溢れる、働きがいのある企業風土を築きあげます。